

暑中御見舞申し上げます。

GTニュースのバックナンバーはホームページでご覧になれます。

2008年7月
第23号

第四十三回
**中目黒
夏まつり**

第四十三回を迎える、東京中目黒夏まつりは、八月二日(土)阿波おどり、なかもぐろよさこい*両日とも午後六時三十分〜九時まで開催します。
なお、午後四時からは中目黒GT交通広場前会場で「デモンストレーション」も行われます。

GT全館避難訓練
6月5日の昼下がりに、本年1回目の「GT全館避難訓練」を実施いたしました。雨天の確率が高かったため、避難者全員の整列を省略いたしました。当ビル初めての状況にも関わらず、皆様のご理解とご協力のおかげで、大きな混乱もなく終了できたこと、この場を借りて感謝申し上げます。今回の総参加者数は615名。防災意識の高さを裏付ける結果と感じております。

AED取扱い訓練も熱心に!
全館避難訓練の一環として、プラザホールを会場にAED取扱い訓練を行いました。目黒消防署員に指導を仰ぐ皆様の目は真剣で、かつ生き生きと取り組まれる方々に、当ビル管理スタッフ一同心強いお味方を得た気持ちとなりました。誠にありがとうございました。



防火意識の高さのバロメータ
総参加者数六百十五名

今年も八月二日(土)、三日(日)の二日間、中目黒が熱くなります!
会場は、メインとなる中目黒銀座商店街通り、西銀座商店街通り、そして中目黒GT・GT交通広場前です。
「流し踊り・組踊り・乱舞(どっこいしょ)・旗の競演」等々楽しい賑わいとして城南地区最大の「夏の風物詩」となっています。
中目黒GTでは、第六天社前に関係者席を設けます。どうぞご家族一緒にお出かけください。
主催：中目黒夏まつり実行委員会



よさこい 阿波おどり
(上記写真は昨年のもので)

**GTギャラリー
カレンダー**
六月三十日(月)から「境令子個展」が、七月十四日(月)までの予定で開催中です。これからのGTギャラリーの展覧会開催予定は、次のとおりです。
ひだまり日記
(田上直子写真展)
七月十五日〜三十一日
小林・押し花展
八月二十五日〜九月八日
仏像彫刻・木彫刻写真展
九月八日〜二十九日
内田千代子
Color & Color展
十月十日〜三十一日
税理士仲間の写真展
十一月四日〜二十五日



東山フォトクラブ写真展
(6月9日〜23日)

編集後記
前号は、中目黒のまちの新しい仲間「アトラスタワー」「アリーナ」を紹介しました。出来たてのGTニュースをラックに置いて間もなく、なくなってしまうました。それだけ皆さんの関心度が高いということなのでしょう。
平成二十一年十月、アトラスタワーがその全貌を見せます。日本三大不動の一つ「目黒不動尊」にたつ仁王様に加えてアトラスタワーとGTタワーが新しい目黒の仁王門になれるか?



高橋千賀子展
(5月12日〜26日)

**カトロックサービス
加藤順一さんインタビュー**

和錠の魅力語る
後世に受け継ぐ…
店内には『ギャラリー鍵と錠』も

信頼と実績で鍵屋として四十年。和錠のコレクター・研究者としても知られる加藤順一さん。店内には和錠をはじめ世界のめずらしい鍵を展示するギャラリーもある。



代表の加藤順一さんは「父の代は金物屋でした。鍵の専門店になって約四十年になりますね」と振り返る。昭和三十年代、独学で錠前の勉強をしていたが、ある時、旧家の土蔵の鍵開けを依頼された。持参した道具では歯がたがわず全くお手上げ状態。やむなく「カンヌキ」を切断して扉を開けたという。これが和錠との出会いとなった。今まで学んできた錠前とは全く違い、内部の構造は想像すらできな

かったとか。この事をきっかけに、和錠の研究が始まった。その頃は、骨董市などもない時代、日本各地を回っては骨董店をめぐり、和錠を買い集めたという。和錠を収集し、研究していくうちに単純な構造ながら、みごとな機能に感服した。
さらに和錠に魅かれる理由

「カギアナ」という言葉もす

は他にもある。加藤さんは「隅々まで手を抜く事のない仕上げデザイン、立派な装飾、しかも鉄できていてのにもかわらぬ温もりを感じさせること…等々」という。現代のハイテク錠前にはないしつとりとした鉄味と温もり、作り手の職人の心意気が伝わってくる。「和錠の魅力」は奥が深い。

**歴史に見る
「鍵と錠」**

加藤さんは錠の収集家としてはかなりでなく、研究者としても有名。文学に出てくる錠前に ついても詳しい。
「日本の錠前の歴史の中で最も古い記述は日本最古の記録文字である『古事記』です。天照大神が天の岩戸にお隠れになった時、力自慢の天手力男神が手を取って引き出し、注連縄を大神の後に張り巡らせ、戻れないようにした話がありますが、この注連縄が錠に鍵をかけたのと同じ行為になると思えます」という。さらには

でにあり、『日本書紀』には「カギ」や「ジョウ」という言葉も出てくるとか。「日本では羽曳野の廃寺の跡から紀元六百年代の鍵が発見されました。たぶん、シルクロード沿いに中国、朝鮮半島を経由して日本に伝わったものと思われる。特にアジアは、ヨーロッパとは違う独自の錠システムが発明され、この文化は驚いた事に西アフリカにも及んでいます」という。また、世界的には、イタリアのポンペイには、西暦八十年、すでに現代と同じ形態の鍵屋があったという。火山の噴火で埋まったが、発掘で確認されたとか。その他、鍵には指輪式のものや、「からくり錠」などもある。「の」からくり錠「は錠の内部に工夫を凝らし開錠作業をあえて複雑化したもの。中には一見、鍵穴がないものもあり、鍵穴を見つけても鍵が何本もあり、やっと開けても又、違う鍵穴がでてくるものなどもある。このように錠はお国ぶりによっても違いはあるが、技術的には日本のものは最高です」と語る。

鍵の歴史を後世に

江戸時代、町人文化が栄え経済が発達してきたため鍵の重要性が高まった。また、平和な時代が続く鉄砲や刀鍛冶の仕事が減り職人が錠や鍵の仕事も行っていった事が時代の背景にある。これ

からの時代は「鍵」の世界はシステムの世界になりつつあるが、いつの時代にも「鍵」の歴史は人類の知恵の歴史。加藤さんは「鍵と錠はそれぞれの時代の科学と技術の粋を集めたものだけに、後世にしっかりと伝える事も大切です」と語っている。



店内のギャラリー「鍵と錠」にて加藤順一さんプロフィール
1931年生まれ。
東京外国語大学フランス語科卒業。
カトウロックサービス社長

振り込め詐欺等の被害に遭わないために！

振り込め詐欺には、「すぐに振り込んで」と言われて預金口座等に現金を振り込ませるオレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺、「還付金がある」と言われて言葉巧みに T M を操作させて知らぬ間に振り込ませる還付金等詐欺があります。また、最近千葉県や埼玉県警の警察官、全国銀行協会の職員をかたっ



目黒警察署 深川 猛
生活安全課長
お問い合わせは.....
目黒警察署
03-3710-0110

て、キャッシュカードをだまし取り、更に暗証番号を聞き出して、口座から現金を窃取する手口の詐欺がひんばつています

被害に遭わないための対策

- 「オレオレ詐欺」あてでない事実を確認する誰かに相談する
- 「架空請求詐欺」無視する絶対に連絡しない
- 「融資保証金詐欺」ダイレクトメールは要注意最初にお金を振り込むように言われたら詐欺
- 「オレオレ詐欺」あてでない事実を確認する誰かに相談する
- 「架空請求詐欺」無視する絶対に連絡しない
- 「融資保証金詐欺」ダイレクトメールは要注意最初にお金を振り込むように言われたら詐欺

と疑う
実在する金融機関や貸金業者がよく確認する

- 「還付金等詐欺」還付金があるので、ATM機へ行って」と言われたら詐欺
- 「警察官、銀行協会職員を装った詐欺」必ず警察署に問い合わせ・連絡をする
- 「暗証番号は絶対に教えない」キャッシュカードや通帳を渡さない
- 「このような電話がきたら、すぐに振りこまず、誰かに相談したり、警察に通報して下さい。」

ペンリレー⑧ 「水の問題をもっと身近に」

GTタワーのテナント紹介コーナーの8回目は、ダノンウォーターズ オブジャパン様にご寄稿いただきました

飛び交う大変国際的な雰囲気となっています。また、ビジネスと社会貢献は密接であるべきと考え、私達は水を取り扱う企業の責任として、世界で起きている水に関する問題解決に向けて社会貢献活動をすることを使命として掲げています。TVコマーシャルをご覧頂いた方もいるかと思いますが、二〇〇七年からは「No for No」プロジェクトを開始し、ボルヴィックの売上の一部を寄付することでユニセフの活動を支援しています。これは西アフリカに位置するマリ共和国の井戸作り、及び十年間に渡る井戸のメンテナンスを支援するプロジェクトです。

清潔で安全な水が簡単に手に入れる事ができる日本で、世界における水にまつわる問題をこのプロジェクトを通して伝える事が我々のもうひとつのミッションでもありますが、考えています。



GTプラザ2階にオープン「中目黒タップルーム」店長の横田です！



五月十日に開店したばかりのクラフトビールのお店です。八年前に静岡県の沼津で生まれたペアドビール。日本一小さな醸造設備でビール造りを始めましたが、創業当初から厳選した原材料



生ホップにこだわり、味わい深い、個性豊かなビール造りを貫いてきました。今では全国にペアドビール取扱店舗は百を超えますが、もっと多くの方にクラフトビール（職人のビール）のおいしさを伝えたくて、中目黒へやってきました。

GT春のイベント記録

イベント① GT春まつり

四月六日（日）、快晴の中、約六百人のお客さんが参加。第六天社の桜も超が付く満開。当日は、目黒の郷土芸能「目黒雛子」のオープニング「破矢」で始まり、程なくして青木目黒区長も駆けつけて、「中目黒GTの日」記念行事にふさわしく賑やかなうちに終わりました。



ひょっとこ踊りで五穀豊穡！



GT春まつりの賑わい

来年もまたお会いしましょう！

イベント② 第六天社 五月祭礼

第六天社の祭神は、天神（あまつかみ）第六代にあたる、「面足尊（おもたるとのみこと）」、「根尊（かしのねのみこと）」、「男女二神」とされ、第六天社の名称もここからでているとのこと。健康長寿、商売繁盛で詣られる方が多い。去る五月十一日（日）雨空ながら降りもせず、中目黒八幡神社 岡部宮司さんのもと、



台風第2号接近、寒い！ プルプル第六天社

イベント③ くすの木まつり

第六天社例祭の日、午後一時から三時まで恒例の中目黒GTプラザ商店会主催のイベント「くすの木まつり」が開催され、子どもを中心に約百五十人の皆さんが集まりビンゴゲーム、輪投げ、ペー



輪投げ「大好き！」



くすの木まつりビンゴゲーム

「ご都合のつく方は、どうぞご参加ください。」

ゴマなどで楽しいひと時を過ごしていただきました。GTプラザ商店会の各店舗から提供された沢山の景品を手に入れた、大喜び。無事終了しました。秋にも、中目黒GTプラザ商店会主催のイベント「オータムフェスティバル」が開催されます。（十月中旬ごろ）ぜひお出かけください。